

「広島神楽」定期公演へようこそ!

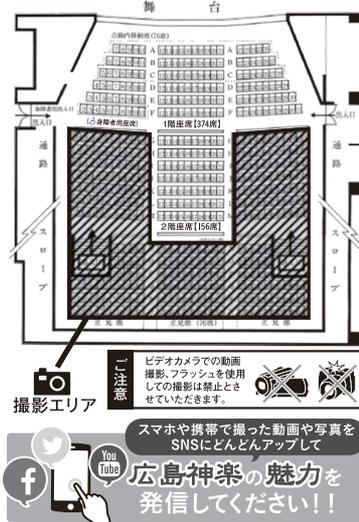
本日はご来場いただき、まことにありがとうございます。
当公演では、全てのお客様に気持ちよく神楽を鑑賞していただくため、下記のルールを設けています。
ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

- (1) 座席での**飲食は出来ません**。ロビーをご利用下さい。
- (2) 上演中の立ち歩きや大声での私語など**他のお客様のご迷惑になる行為**はご遠慮下さい。
- (3) お子様連れの方は、お子様が舞台の前に出られると、演出等で**危険な場合**がございます。**着席**での鑑賞をお願いします。
- (4) 撮影について
→写真撮影は右図の**撮影エリア**で行って下さい。
※**ビデオカメラでの動画撮影、フラッシュの使用は禁止**します。
(マスコミ関係など主催者の許可を得ている場合を除く)

以上です。どうぞ、最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

撮影エリアについてのご案内

写真撮影をご希望の方は必ず、下記の撮影エリアをお願いいたします。



6月28日のタイムスケジュール

出演：今吉田神楽団 (北広島町)

19:00～開演

19:05～第一幕『紅葉狩』

(おおよそ 40分)

～幕間 (休憩)～

20:00～第二幕『八岐大蛇』

(おおよそ 40分)

20:45～記念撮影会

衣装やお面を実際に見ていただき、記念撮影をしていただけます。携帯電話での撮影も大歓迎です。本日の記念には是非ご参加下さい。また、神楽団との交流もしていただけます。疑問に思ったことなど、直接団員にお聞きください。(舞台へは靴を脱いでお上がりください。)
※記載の時間は目安です。多少前後する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

いまよしだかぐらだん

今吉田神楽団プロフィール ～山県郡北広島町～

山県郡北広島町「そばの里」で有名な豊平地区の今吉田で、戦後(昭和21年8月)若者の熱い想いで創立された、まだ若い神楽団です。当初は旧大朝町から六調子の神楽を習得していましたが、後に八調子の神楽を取り入れ、現在に至っています。

新舞が中心ではありますが、地元亀山八幡神社、各地神社の奉納神楽、施設の慰問、イベント、神楽競演大会など、一年を通じて団員一丸となって先人たちが築き上げた伝統を守りながら郷土芸能の継承と皆様に喜んでいただける神楽を舞えるよう、日々練習に励んでいます。

第一幕『紅葉狩』(もみじがり)

狩野の旅にでた平維茂は、信州・戸隠山へと迷い込みます。里路を探している途中、紅葉狩の酒宴を開き、待ち受ける戸隠山の鬼女たちに誘われます。

酒宴の酒に酔い伏し、一命が危うくなったとき、日頃から信心する八幡大菩薩が降臨し、救われます。一命を救われた維茂は授かった神剣をもって、めでたく鬼女を征伐するという物語です。

【出演】	大太鼓 … 石川 一義	平 維 茂 … 井 上 節	鬼女大王 … 松 本 一 樹	大王(鬼) … 木 村 隆 之
	小太鼓 … 井上 穂乃香	長谷兼忠 … 堀田 智治	赤 蜘蛛 … 吉 田 和 雄	赤蜘蛛(鬼) … 石川 悠 祐
	手打鉦 … 水 本 真 吾	八幡大菩薩 … 佐々木 正	白 蜘蛛 … 長 木 康	白蜘蛛(鬼) … 長 木 康
	笛 … 長 木 恵			

第二幕『八岐大蛇』(やまたのおろち)

出雲の国に暮らす足名稚(あしなづち)・手名稚(てなづち)老夫婦には八人の娘がいました。しかし年毎に一人またひとりと大蛇に飲み取られ、七人まで娘を失いました。そしていよいよ八人目の娘が飲み取られる季節となり、老夫婦と八人目の娘・奇稲田姫(くしいなだひめ)は嘆き悲しんでいました。そこへ高天原(たかまがはら)から舞い降りた須佐乃男尊(すさのおのみこと)が通りかかり、その訳を聞きます。

尊は、大蛇退治を決め、老夫婦に八塩折(やしおり)の毒酒を造らせ酒を入れた樽の後に姫を立たせます。やがて、どこからともなく大蛇が現れ、毒酒に映った姫の影を飲み干していきます。酔いの回るほどに暴れ狂い、しだいに酔い伏してしまいます。これを待ち構えていた尊は、壮絶な戦いの末、大蛇を退治します。

大蛇の腹を切り裂くと、一本の刀が出てきます。これを天叢雲剣(あめのむらくものつるぎ)と名づけ、天照大神(あまてらすおおみかみ)に捧げます。そしてめでたく奇稲田姫を妻とし、平和で豊かな出雲の里で暮らしていくという物語です。

【出演】	大太鼓 … 石川 一義	須佐之男命 … 松 本 一 樹	大 蛇 … 吉 田 和 雄
	小太鼓 … 石川 悠 祐	足 名 稚 … 中 英 雄	大 蛇 … 堀 田 智 治
	手打鉦 … 水 本 真 吾	手 名 稚 … 長 木 康	大 蛇 … 井 上 節
	笛 … 長 木 恵	奇 稲 田 姫 … 井 上 穂 乃 香	大 蛇 … 木 村 隆 之

※出演者は予告無く変更になる場合がございます。